【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第１区分
【発行日】平成18年1月5日(2006.1.5)

【公表番号】特表2001-509373(P2001-509373A)
【公表日】平成13年7月24日(2001.7.24)
【出願番号】特願2000-502082(P2000-502082)
【国際特許分類】
Ｃ１２Ｎ　15/09　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　31/22　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　35/02　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　37/00　(2006.01)
Ｃ０７Ｋ　14/47　(2006.01)
Ｃ０７Ｋ　16/18　(2006.01)
Ｃ１２Ｎ　1/15　(2006.01)
Ｃ１２Ｎ　1/19　(2006.01)
Ｃ１２Ｎ　1/21　(2006.01)
Ｇ０１Ｎ　33/15　(2006.01)
Ｇ０１Ｎ　33/50　(2006.01)
Ｇ０１Ｎ　33/569　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　38/00　(2006.01)
Ｃ１２Ｎ　5/10　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ１２Ｎ　15/00　ＺＮＡＡ
Ａ６１Ｐ　31/22
Ａ６１Ｐ　35/02
Ａ６１Ｐ　37/00
Ｃ０７Ｋ　14/47
Ｃ０７Ｋ　16/18
Ｃ１２Ｎ　1/15
Ｃ１２Ｎ　1/19
Ｃ１２Ｎ　1/21
Ｇ０１Ｎ　33/15　Ｚ
Ｇ０１Ｎ　33/50　Ｚ
Ｇ０１Ｎ　33/569　Ｊ
Ａ６１Ｋ　37/02
Ｃ１２Ｎ　5/00　Ａ

【手続補正書】
【提出日】平成17年6月20日(2005.6.20)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】　以下の特徴：
ａ）還元SDS-PAGEによって判定した分子量が30 kDaである、
ｂ）pIが約7～8.5である、
ｃ）ヘルペスウイルス侵入メディエーター(HVEM)ポリペプチドに結合する、および

ｄ）リンホトキシンβ受容体(LTβR)ポリペプチドに結合する、
を有する実質的に精製されたポリペプチド。
【請求項２】　請求項１に記載のポリペプチドをコードする、単離された核酸配列。
【請求項３】　請求項２に記載の核酸配列を含有する発現ベクター。
【請求項４】　請求項３に記載の発現ベクターを含有する宿主細胞。
【請求項５】　請求項１に記載のポリペプチドに結合する抗体。
【請求項６】　前記抗体がモノクローナル抗体である、請求項５に記載の抗体。
【請求項７】　HVEM結合物質媒介型細胞応答に作用する化合物を同定する方法であって、
ａ）該化合物を、HVEMポリペプチドもしくはHVEMポリペプチドを発現する細胞、およびHVEM結合物質とともに、成分どうしが相互作用し得る条件下でインキュベートし；そして
ｂ）HVEM結合物質媒介型細胞応答に対する該化合物の作用を判定する、
ことを含む前記方法。
【請求項８】　前記作用がHVEM媒介型細胞応答の抑制である、請求項７に記載の方法。
【請求項９】　前記作用がHVEM媒介型細胞応答の刺激である、請求項７に記載の方法。
【請求項１０】　前記HVEM結合物質がp30である、請求項７に記載の方法。
【請求項１１】　前記HVEM結合物質がgDである、請求項７に記載の方法。
【請求項１２】　前記HVEM結合物質がリンホトキシンα（LTα）である、請求項７に記載の方法。
【請求項１３】　前記細胞応答が細胞活性化である、請求項７に記載の方法。
【請求項１４】　前記細胞応答がHSVインターナリゼーションである、請求項７に記載の方法。
【請求項１５】　細胞がリンパ球である、請求項７に記載の方法。
【請求項１６】　LTβR-p30媒介型細胞応答に作用する化合物を同定する方法であって、
ａ）該化合物を、LTβRポリペプチドもしくはLTβRポリペプチドを発現する細胞、およびp30とともに、成分どうしが相互作用し得る条件下でインキュベートし；そして
ｂ）LTβR-p30媒介型細胞応答に対する化合物の作用を判定する、
ことを含む前記方法。
【請求項１７】　前記作用がLTβR-p30媒介型細胞応答の抑制である、請求項16に記載の方法。
【請求項１８】　前記作用がLTβR-p30媒介型細胞応答の刺激である、請求項16に記載の方法。
【請求項１９】　前記応答が細胞活性化である、請求項16に記載の方法。
【請求項２０】　細胞がリンパ球である、請求項16に記載の方法。
【請求項２１】　HVEMを発現する細胞を、HVEMをモジュレートするのに有効な量のHVEM結合物質またはp30結合物質とin vitroで接触させることを含む、HVEM媒介型細胞応答をモジュレートする方法。
【請求項２２】　HVEMを発現する細胞を、HVEMをモジュレートするのに有効な量のHVEM結合物質またはLTα結合物質とin vitroで接触させることを含む、HVEM媒介型細胞応答をモジュレートする方法。
【請求項２３】　LTβRを発現する細胞を、LTβRをモジュレートするのに有効な量のLTβR結合物質またはp30結合物質とin vitroで接触させることを含む、LTβR媒介型細胞応答をモジュレートする方法。
【請求項２４】　細胞の単純ヘルペスウイルス感染(HSV)を抑制する方法であって、HSV感染に感受性の細胞を、抑制に有効な量のHVEM結合物質とin vitroで接触させることにより、HSV感染を抑制することを含む前記方法。
【請求項２５】　前記結合物質がHVEM媒介型細胞応答を抑制する、請求項21または22

に記載の方法。

【請求項２６】　前記結合物質がHVEM媒介型細胞応答を刺激する、請求項21または22に記載の方法。

【請求項２７】　前記結合物質がLTβR媒介型細胞応答を抑制する、請求項23に記載の方法。

【請求項２８】　前記結合物質がLTβR媒介型細胞応答を刺激する、請求項23に記載の方法。

【請求項２９】　前記HVEM結合物質がgDである、請求項21、22または24に記載の方法。

【請求項３０】　前記HVEM結合物質がp30である、請求項21または24に記載の方法。

【請求項３１】　前記HVEM結合物質がLTαのHVEM結合性ペプチド断片または該ペプチド断片のペプチド模倣体である、請求項21、22または24に記載の方法。

【請求項３２】　前記ペプチドが天然に存在するLTαのＮ末端から108番目に相当する位置にアミノ酸Tyrを含む、請求項31に記載の方法。

【請求項３３】　前記p30結合物質がLTβRである、請求項21または23に記載の方法。

【請求項３４】　前記p30結合物質がp30に結合する抗体である、請求項21または23に記載の方法。

【請求項３５】　前記LTα結合物質がHVEMである、請求項22に記載の方法。

【請求項３６】　前記LTβR結合物質がp30である、請求項23に記載の方法。

【請求項３７】　HVEMを発現する細胞を、HVEMをモジュレートするのに有効な量のHVEM結合物質またはp30結合物質と、被験体においてin vivoで接触させることによってHVEM媒介型細胞応答をモジュレートするための、HVEM結合物質またはp30結合物質を含有する医薬組成物。

【請求項３８】　HVEMを発現する細胞を、被験体において、HVEMをモジュレートするのに有効な量のHVEM結合物質またはLTα結合物質とin vivoで接触させることによりHVEM媒介型細胞応答をモジュレートするための、HVEM結合物質またはLTα結合物質を含有する医薬組成物。

【請求項３９】　LTβRを発現する細胞を、被験体において、LTβRをモジュレートするのに有効な量のLTβR結合物質またはp30結合物質とin vivoで接触させることによりLTβR媒介型細胞応答をモジュレートするための、LTβR結合物質またはp30結合物質を含有する医薬組成物。

【請求項４０】　HSV感染に感受性の細胞を、被験体において、抑制に有効な量のHVEM結合物質とin vivoで接触させることにより細胞の単純ヘルペスウイルス感染(HSV)を抑制するための、HVEM結合物質を含有する医薬組成物。

【請求項４１】　前記結合物質がHVEM媒介型細胞応答を抑制する、請求項37または38に記載の医薬組成物。

【請求項４２】　前記結合物質がHVEM媒介型細胞応答を刺激する、請求項37または38に記載の医薬組成物。

【請求項４３】　前記結合物質がLTβR媒介型細胞応答を抑制する、請求項39に記載の医薬組成物。

【請求項４４】　前記結合物質がLTβR媒介型細胞応答を刺激する、請求項39に記載の医薬組成物。

【請求項４５】　前記HVEM結合物質がgDである、請求項37、38または40に記載の医薬組成物。

【請求項４６】　前記HVEM結合物質がp30である、請求項37、38または40に記載の医薬組成物。

【請求項４７】　前記HVEM結合物質が、LTαのHVEM結合性ペプチド断片または該ペプチド断片のペプチド模倣体である、請求項37または40に記載の医薬組成物。

【請求項４８】　前記ペプチドが、天然に存在するLTαのＮ末端から108番目に相当する位置にアミノ酸Tyrを含む、請求項47に記載の医薬組成物。

【請求項４９】　前記p30結合物質がLTβRである、請求項37または39に記載の医薬組成物。

【請求項５０】　前記p30結合物質がp30に結合する抗体である、請求項37または39に記載の医薬組成物。

【請求項５１】　前記LTα結合物質がHVEMである、請求項38に記載の医薬組成物。

【請求項５２】　前記LTβR結合物質がp30である、請求項39に記載の医薬組成物。

【請求項５３】　前記被験体が哺乳動物である、請求項37～40のいずれか1項に記載の医薬組成物。

【請求項５４】　前記被験体がHVEM関連疾患を有する、請求項37または38に記載の医薬組成物。

【請求項５５】　前記被験体が自己免疫疾患、白血病およびリンパ腫からなる群から選択されるHVEM関連疾患を有する、請求項54に記載の医薬組成物。

【請求項５６】　前記被験体がLTβR関連疾患を有する、請求項39に記載の医薬組成物。

【請求項５７】　前記被験体が自己免疫疾患、白血病およびリンパ腫からなる群から選択されるLTβR関連疾患を有する、請求項56に記載の医薬組成物。

【請求項５８】　前記被験体がHSV感染の危険性があるかまたはHSVに感染している、請求項40に記載の医薬組成物。